

# 花咲き山

令和3年度  
飯豊町立飯豊中学校  
第2学年だより  
第41号  
2022.1.7  
文責：小松正義



HAPPY  
NEW  
YEAR  
2022

1月6日（木）から始まった3学期、今年も全員登校でスタートすることができました。

始業式では校長式辞の中で、子ども達に次のような話がありました。

「飯豊中生として矜持（きょうじ）を持って生活してほしい」ということです。

矜持とは、「自信や誇りを持って、堂々と振る舞うこと。」を意味します。似た言葉に「自尊心」や「プライド」などがありますが、

「矜持」はこれらよりも重みのある表現です。「一瞬一生」（1学期）から「自律」（2学期）を目指して生活してきた2学期までを土台に、色々なことを吸収し、成長してきた自分自身に自信を持って生活してほしい。他人と比べるのではなく、自分自身が信じて行っていることを誇りを持って実践してほしいということです。

今年箱根駅伝で優勝した青山学院大学の原晋監督の言葉も引用されました。「伸びる人には覚悟がある」「強いチームになればなるほど監督の立場・役割は少なく小さくなる」ということです。私も興味を持って駅伝を見ていましたが、原監督は、「うちの選手は、自分で考えて練習できる、自律していますよ。」というコメントもありました。

2学期に「自律」を目指してきましたが、基本はここにあると思っています。「自分で考えて行動する」ことができる人間だからこそ、色々なことを受け入れ、自分のものとして自信が持てるのです。それが「矜持」につながると思います。来年の今頃は、自分の進路に向けてのラストスパートになります。お互いに子ども達を励まし、見守っていきましょう。

私たち教員も子ども達と同じように、式辞の言葉を意識し成長していきたいと思っています。今年もよろしくお願い致します。

## 通知表「家庭から」より

子ども達に対し、温かい言葉を頂きました。同じ学年の保護者同士どんな思いで我が子を見つめているのか共有してください。

- ・授業に真剣に取り組むこと、提出物をきちんと出すこと、基本を2年生のうちに身につけてつけて3年生になれるよう、注意して見ていきたいと思っています。
- ・1年生の時に比べ、だいぶ積極的に活動している印象です。成功も失敗も経験し、一つ一つ積み重ねていってほしいです。
- ・責任ある役割を任せられているという自覚を持って、諦めずやり遂げて欲しいと思います。学習でも苦手な内容を一つひとつクリアしてステップアップできるように励ましていきたいです。
- ・特に理科が良くなったので良かったです。学校生活も充実していたようで、よく頑張りました。3学期も楽しんで過ごしてほしいと思います。
- ・2学期は積極的にがんばっている姿が見られてうれしかったです。家でも手伝いをしてくれるので助かっています。
- ・やっと自分の学力について考えが変わってきたのかなと思います。少しずつでいいのでコツコツと頑張ってください。
- ・日々の努力が少しずつ結果につながっていると感じています。3学期も次年度へ繋げる1年のまとめの時期として、学校生活での学習に部活動等に生き生きと楽しく生活できるようにご指導お願い致します。
- ・1月から〇〇委員長として皆の手本となるように行動し、より良い学校作りに頑張ってください。
- ・リーダー等の経験を通して、成長を感じられた学期だったと思います。中学生活もあと1年ちょっとなので、様々なことにチャレンジしてほしいと思います。
- ・家庭では学習もすぐに取り組み、空き時間は好きな読書をしたり、手伝いをしたりと頑張っているの、さらに限られた時間を有意義にすごせるよう、声かけなどしつつ、見守っていきたいです。

ほんの一部ですが、お子さんに対する温かさが感じられるコメントばかりです。私たち教員も同じ目線で子ども達を見つめていきたいと思っています。良さは良さとして認め、ダメなことはダメと毅然とした態度で接していくよう心がけていきます。